

# シングルベッド

【シャ乱Q】

流行の唄も歌えなくて ダサイはずのこの俺  
おまえと離れ 一年が過ぎ いい男性（おとこ）になったつもりが

それでもこの年齢（とし）まで俺が 育てた裸の心は  
おシャレをしても 車替えても 結局変化もないまま

早く忘れるはずの ありふれた別れを  
あの時のメロディーが思い出させる

シングルベッドで夢とお前抱いてた頃  
くだらない事だって 二人で笑えたね  
今夜の風の香りは あの頃と同じで  
次の恋でもしてりゃ 辛くないのに

寄り道みたいな始まりが 二年も続いたあの恋  
初めてお前抱いた夜ほら 俺の方が震えてたね

恋は石ころよりも あふれてると思ってた  
なのにダイヤモンドより 見つけれられない

シングルベッドで二人 涙拭いてた頃  
どっちから別れ話するか賭けてた

あの頃にもどれるなら お前を離さない

シングルベッドで夢とお前抱いてた頃  
くだらない事だって 二人で笑えたね  
今夜の風の香りは あの頃と同じで  
次の恋でもしてりゃ ああ 辛くないのに